

視 の 点 さくら

SAKURA'S PERSPECTIVE

さくら子どもセンターの代表である松本緑が感じたことを「さくらの視点」でお伝えします。



さくらメソッドが目指す2つの力

人は時には人の中で傷つき、人と付き合うことにストレスを感じることがあります。とは言え、人は全くの1人では生きていくことはできません。人と人が互いに影響を与えたり、受け取りながら私たちは生きています。さくらメソッドは誰もが1人ではないゆえに、身につけておく力に学びのテーマがあります。さくらメソッドが目指す2つの力についてお話ししましょう。

① 人から指導されて取り組む力

人の介入を受けられることができない子どもを多く目にします。良く言えばマイペースな子、自分の世界を持っている子。しかし状況や場面によっては自分勝手な困った子、協力できない協調性のない子とも言われてしまいますね。発達障がいの特性の中にその要因があります。

- ・興味関心の幅が狭い
- ・他者の感情に気づきにくい
- ・状況を判断したり次を予測することが苦手
- ・口頭指示を聞きとる力が弱い
- ・他者に対して不安を抱き易く共同作業が苦手

② ひとりで取り組む力

いつも指示待ちで自ら行動しない子どもも多く目にします。彼らの背景にはこんな要因があります。

- ・場を読み取る力が弱い
- ・できることを自分でやる機会がない
- ・スモールステップで取り組めるサポートがない
- ・発達や理解力に合わない環境で過ごしている
- ・小さな成功体験の積み上げがなく、自信が持てない
- ・自信がないので挑戦する意欲が湧かない
- ・褒められ認められる機会が少なく、間違えることへの不安が強い

自分ではできると感じる感覚を養うことで、子どもたちはいろんなことにどんな欲に取り組もうとする意欲がわき上がってきます。小さいころからのその積み重ねが将来の自立した活動につながるのです。『どうせぼくなんか』『どうせ上手くできない』『外へ出るの怖い』『人と関わるのは怖い』こんな言葉を口にしてきた子どもたちが

やがて変わっていきます。『できた！』『わかった！』『楽しい！』『うれしい！』さくらの子どもたちは生き生きとした表情で目を輝かせています。

全国から先生方がさくら子どもセンターを見学に来られます。一様に言われます『ここにおられる子どもさんたちは障がいがありますか？』とても障がいの軽いお子さんたちですよ」と。

障害の重い軽いは一言では表せません。学校の教室を見渡すと、障害は決して重いお子さんではないのに呈する様相が2次障害で厳しい状態になってしまっているお子さんは決して少なくありません。これほど辛く残念に感じることがありません。環境と教育のミスマッチが起きていないかを常に確認する姿勢が望まれます。

指導者の心得

📖 **納得して指導を受け入れているだろうか。安心して自信を持って一人で学習できているだろうか。常に子どもの今の心情に敏感であることはとても大切です。**

これから取り組む内容が理解できるレベルであることは勿論です。大切なことはスタートをする前に、終わりがわかると子どもたちは落ち着いて取り組みやすくなります。いつまで・どこまで(どれだけ)やるのかを明確に知らせてからスタートしましょう。

📖 **成長するにつれて『1人でできることは1人でしたい』と思うようになるのはどの子ども同じです。その時が来ることを予測して『1人でできることは1人でする』練習を小さい頃から積み上げておくことはとても大切です。**

できることは自分でさせていますか。できないことをやらせ過ぎていませんか。子どもは成長するにつれて『1人でできることは1人でしたい』と思うものです。その時を予測して練習を積み上げておきましょう。



INFORMATION

2019年度さくら生募集

※さくら生(放課後デイサービス除く)入学申し込み締め切り2月末

お問い合わせ ☎ コールセンター 078-331-3200 (会員様専用 079-564-4192) [受付時間: 平日/土曜 9:00~18:00]

日々の指導風景はさくら子どもセンターHP内ブログ「さくら日記」(<https://ameblo.jp/2503sakura/>)に掲載しております。ぜひご覧ください。



2019年スタート！今年も子どもたちの笑顔あふれる
素敵な1年になるよう、スタッフ一同頑張ります！



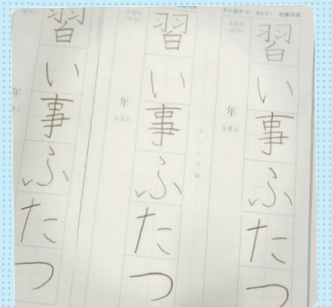
緑先生の特製ぜんざい！とっても寒かったので、
中庭にあるバスの中でおやつを食べました。



エリクソン校中庭にあるイルミネーションの木。自然豊かなエリクソン校は、
他の光が少ないのでよりキレイに見えますね。



日常生活の中で、お友だちとお菓子などを分けるときに
生かされる学び「等分の学習」をしました！



さくら生のお子さんが硬筆で書いた
綺麗な文字を見せてくれました。
とても綺麗でお手本ようですね！



さくらっ子クラブの「森のお散歩」でお友だちのズボンに、くっつき虫が！
自然豊かなエリクソンならではのハプニングですね。



1月の活動報告

ACTIVITIES IN JANUARY

さくらの毎日を発信している「さくら日記」から
6月の活動をピックアップしました。



エリクソン校に雪が積もっていました。
みんなで雪合戦！寒さを吹き飛ばすくらい元気いっぱい！



さくらっ子クラブのクッキングでは
あつあつの団子汁をつくりました！



桃山学院教育大学の今宮先生ゼミの皆さんがお越しになりました。
この繋がりを大切にいつか一緒に子どもたちのサポートができると
良いなあと思います。



エリクソン校のケーキマンスールの
森先生の素敵な演奏タイム♪



この日の学習は、匂いで箱の中身を当てるゲーム。
視覚に頼らず、匂いからイメージをふくらませる
良い経験となりました！



さくらこどもセンターが
日本全国の小学校の先生方へ配布される
教育情報誌「OF」にて特集されました！



居場所・仲間作りを目的とした「料理男子クラス」。
第1回目は餃子定食を作りました！

> 詳しい指導内容や毎日の様子など、ホームページをご覧ください。

さくらこどもセンター

検索